

# 辰巳台クリ新聞

VOL. 11

平成 24 年  
9月 5 日

医療法人社団 裕人会  
辰巳台クリニック サイアセンター  
TEL : 0436(76)8802

## ★第6回納涼祭開催☆

八月十日、十一日の一日間にわたり、第六回納涼祭を開催しました。今回の納涼祭は、一日目【辰巳台東小学校・合唱部】様、二日目は【i・Brass】様、に祭りを盛り上げていただきました。小学生のかわいい歌声や手遊び歌に笑顔になり、ママさんたちによる楽団では大迫力の音楽に涙を流し、大盛り上がっていました♪

辰巳で活動している方たちなので、地域に密着した関わりが持てたのも、スタッフ一同嬉しかったです。続いて毎年恒例のスタッフによるソーラン節！練習する時間が少ない中、筋肉痛になりながら頑張つきました！そのあとには盆踊りを踊りながら皆様の席を廻りました。最後には大きな拍手も頂いて、楽しんでいただけたようです。



歯のあるなし（入れ歯でも可）や硬い物が噛めるかどうかで認知症の発生率もかなり違ってくる事をご存じですか？

皆さんの歯は大丈夫ですか？

そしゃく筋（物を噛むとき働く筋肉）や表情筋が弱くなると、入れ歯が合わなくなったり、滑舌が悪くなったり、固いものが噛めなくなります。口腔の健康、即ち全身の健康へ大きく影響することもわかつてきました。

もう一度、お口の中の健康も見直してみませんか？

センターでも口腔ケアに力を入れるため、口腔機能向上プログラムを実施しています。磨き残しや食事の飲み込み、そしゃくなど細かく分析し、問題のあるところを中心に指導しています。

是非ご参加ください。



【作品紹介】  
当施設ご利用の、横山和様の  
ぬり絵です。  
リハビリの合間に仕上げたそ  
うです。色鉛筆とは思えない位  
の作品です。

## 口腔ケアについて

看護師 渡邊由季子

歯のあるなし（入れ歯でも可）や硬い物が噛めるかどうかで認知症の発生率もかなり違ってくる事をご存じですか？

介護とは、「利用者様」本人が行いにくい事や、身の回りで不自由していることなどをお手伝いさせていただきます。

日常生活を週々としていく上で、単純にすべてをお手伝いすることは介護ではないと考えています。すべてをお手伝いすることは決して「利用者様」のためになります。「利用者様」が本人が行いにくいことに必要最低限のお手伝いをすることが介護の基本であると考えています。食事・着替え・整容・入浴・起居移動（起き上がり、立ち上がり）などの動作を必要最低限のお手伝いをする事が、身体機能を高め、リハビリテーションにもつながります。

新しいスタッフも加わり気持ちを新たに、「利用者様ひとり一人が持っている能力を引き出せるように、スタッフ一同お手伝いしていきたいと思つております。また毎日暑い日が続き、寝不足の方が多くいらっしゃいますが、日中の活動時間が少なく、つい居眠りをするなどして、夜間に不眠になるという悪循環に陥りがちです。安眠のためには、日中十分に身体を動かし規則的なリズムのある生活パターンを作つていくことが大切です。当ティケアでは、「利用中できるかぎり離床をおすすめしています。

スタッフ一同、「利用者様と共に自立を目指してお手伝いさせていただきますので、体調を崩さぬよう樂しくリハビリしましょう。

## 自立をめざして

介護福祉士 有馬美鈴

介護とは、「利用者様」本人が行いにくい事や、身の回りで不自由していることなどをお手伝いさせていただきます。

【人事のお知らせ】	
6月	理学療法士 山内理嗣（ティケア専任）
8月	介護福祉士 増田幸恵（ティケア入職）
介護福祉士 有馬美鈴（介護リーダー就任）	介護福祉士 佐藤明里（介護サブリーダー就任）

